

第2回

災害救助の在り方 に関する研修会

～ 要配慮者支援 について学ぶ ～



行政や保健福祉関係団体等において災害時に被災者支援を担う方を対象に、本研修会を開催します。保健福祉の観点から要配慮者支援について理解を深める良い機会にしたいと存じます。災害対応に関わる多くの方々の参加をお待ちしております。（参加費無料）

日時

平成31年1月8日（火）13:00～16:35（12:30 開場）

会場

公立学校共済組合
岡山宿泊所

ピュアリティまきび 2階 孔雀

（岡山市北区下石井 2-6-41 TEL:086-232-0511）

講師

たつき しげお
◎立木 茂雄 氏

同志社大学社会学部 教授

だれ一人取りのこさない防災 をめざして

災害時に高齢者や障がいのある人たちに被害が集中することが大きな問題になっています。国は2013年に災害対策基本法を改正し、いざという時に周りからの支援が必要な人たちのリスト（避難行動要支援者名簿）の作成を自治体に義務付けていますが、リストの地域との共有や、個別の支援計画づくりは前に進んでいません。本講演では、なぜ個別計画づくりが前に進まないのか、その根本原因を平時と災害時の対応が分断されていることに求め、抜本的な解決は平時の保健福祉と災害時の防災部局の対応が切れ目なく連携することにあると説きます。その具体的な進め方を別府市で進めている障がいインクルーシブ防災の取組を例に解説します。

かな い じゅん こ
◎金井 純子 氏

徳島大学大学院社会産業理工学研究部 助教

PFA 研修（心理的応急処置）

PFA（Psychological First Aid）とは、被災者の心を傷つけないような初期対応を学ぶためのものです。医療関係者でなくても、誰でも用いることができます。研修では、PFAの活動原則（準備・見る・聞く・つなぐ）を柱として、支援を実施する目的、支援を提供する場所、支援を受ける人に接する際の態度、年齢や性差などに応じた言動の在り方などについて学びます。座学だけでなく、ロールプレイを交えながら体験的に理解を深めます。

参加
申込

■ 申込方法

所定の参加申込書にご記入の上、FAX（086-234-2456）でお送りください。

■ 申込期限

平成30年12月25日（火）

■ 申込先（問い合わせ先）

岡山県 保健福祉部 保健福祉課 施策推進班 担当：平田

電話：086-226-7316 FAX：086-234-2456

※申込に際して取得した個人情報、本研修会に係る連絡以外の目的には利用しません。

※定員に達した後に申し込まれた場合はご連絡します。

平成 30 年 12 月 25 日(火)までにお申し込みください。

第 2 回 災害救助の在り方に関する研修会

参加申込書

FAX : 086-234-2456

機関・団体名				
参加 申込者	部署		役職	
	氏名			
	部署		役職	
	氏名			
	部署		役職	
	氏名			
連絡先	氏名		部署	
	電話			

ピュアリティまきびのアクセスマップ



- **日時**
平成 31 年 1 月 8 日 (火)
13:00~16:35
- **会場**
公立学校共済組合
岡山宿泊所
ピュアリティまきび 2 階 孔雀
岡山市北区下石井 2-6-41
TEL:086-232-0511

※ピュアリティまきびの駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
車でお越しの場合は、第 1 又は第 2 駐車場に駐車することができます。駐車券の無料処理については、お帰りの際にピュアリティまきびの 1 階フロントに申し出てください。